



みたけさん

第16号

令和8年1月1日発行

発行 三嶽神社

編集 権禰宜 新山敏彦

ホームページ <https://mitakejinja.com>



令和8年(丙午) 新年のご挨拶

三嶽神社宮司 新山敏春

令和八年の念頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

先ず以て旧年中の当社運営に対する各位のご理解とご協力に、心より御礼を申し上げます。

今年は「丙午」。十干の丙は「木、火、土、金、水」という「気(はたらき)」を表す五行の「火」に属しており、太陽のような激しい熱を表しているとのこと。一方十二支の午は元の植物の状態を表す字では「午」であり、前の巳年(植物の状態を表す字と同じく「巳」で成長した植物が、成長を止める時期を表し、この二つを掛け合わせて読めば、全力で最大限の成長を目指す、それを成し遂げる年と読むことができるのだそうです。

前述のとおり、火のような強さで最大限の成長を実現する「丙午」は、すべてを焼き尽くすほどの勢いを持っていますから、暴走しないよう、手綱を締め、目標をしっかり見定めて進んでいけば、次の大きな実りを得るために、勢いに乗ってラストスパートをかけることができるのだと思います。皆さまにも大きな実りがある年となりますようご期待申し上げます。

今年も三嶽の大神さまのご加護を戴き、皆さまにとつて幸多き年となりますようお祈り申し上げますとともに、本年も当社運営に倍旧のご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

三嶽神社総代長 高橋初雄

旧年中は、皆様方のご支援とご協力により、無事に一年を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。

御成敗式目には、『神は人の敬によりて威を増し、人は神の徳によりて運を添う』という神道の神々と人間の関係を最も的確に表した言葉がありますが、そこには、神道のいかなる神々も人間の感謝と崇敬を受けてこそ、そのご神威を輝かせるのであり、人が人生において命や運を与えられるのは、神々から賜われる徳や恩恵によるのだとの意味が示されています。

我々神社総代も大神さまのご神威が益々高まるようご奉仕して参りますので、是非皆さまも三嶽神社にお参り戴き、大神さまのご加護のもと、平穩無事な年となりますようお祈り申し上げます。

本年も三嶽神社の御事にご理解とご協力を賜われますようお願いを申上げ、新年のご挨拶と致します。

令和8年

三嶽神社祭典等行事予定表

1月 1日(水)	10時～	歳旦祭
15日(水)	10時～	どんと祭
4月12日(日)	10時～	祈年祭並びに火防祭
6月28日(日)	10時～	夏越の大祓
9月12日(金)	10時～	例大祭
11月22日(日)	10時～	新嘗祭
12月20日(日)	10時～	年越の大祓

(都合により日程を変更する場合があります)

令和8年新年祈祷のご案内

新玉の年にあたりご家族、個人、企業、団体様の新年祈祷のご予約を承ります。年の初めの清々しい気持ちで、1年の平安と益々のご発展を氏神さまにお祈り戴き、ご加護を得られますよう、皆様のご参拝を心よりお待ちしております。

- ・期 間 令和8年元旦午後2時(新年一番祈祷)～同年3月末日午後5時
- ・祈祷料 個人5,000円～、法人10,000円～(出張祈祷は30,000円～)
- ・連絡先 三嶽神社(携帯090-8788-5530 担当・権禰宜 新山敏彦)



厄払い祈願のご案内

申上げます。雅生園様に心より御礼を
 奉納されました。今年も上似内の造園を営
 む「雅生園」様より門松が
 ご承知のとおり門松には
 神を迎える意味合いがあり
 年神様はこう意を込めて
 臨神はくさくさ松を
 下さる。三松は嶽神の
 きつと年神さまをお守り
 氏子の皆さんをもてなす
 くれたい。

令和8年「正月限定ご朱印」・「季節のご朱印」頒布のご案内

三嶽神祇

梁士中

上海书店出版社